

喜茂別岳(1176.8m) 黒川西尾根コース、冬山行

山行日	H30年1月20日(土)
山行形式	日帰り登山 スキー及びスノーシュー
参加者	藤木(晴)リーダー (スキー) 西田(芳)、澤田、相馬、水江、酒井、長沼、笹山、小山内 (スノーシュー) 永宮、太田、西田(昌)、藤木(たか)、鈴木、門馬、荒谷
計16名	
天候	晴れのち雪、微風

本日の天候は午前中は良いとの事。(当会気象予報士W氏発表)
参加者一名風邪で欠席するも、定刻に集合場所を出発。
現地で苦小牧、札幌組と合流、数台の車が止まっていた。
室蘭は暖かくプラスの気温だが現地は氷点下、さすが山は違う
スキー、スノーシューの準備をし10分程車道の端を注意しながら歩いてから上がり広々とした所で、S氏の音頭で準備体操を行う
天気が良いので我々が行く西尾根から頂上まで見ることができる。
黒川沿いに渡渉地点を探しながら行き、スノーブリッジを一人一人慎重に渡る。



青空の下喜茂別岳を望む

(山行時間)

時刻	場所・状況・行動
7:00	伊達道の駅集合
8:30	黒川橋下駐車場
9:00	ー：ー上登山口発
12:20	1062m岩峰
12:50	喜茂別岳頂上直下1173m
15:00	黒川橋下駐車場
～	洞爺湖いこいの湯
18:00	伊達道の駅解散
時間	登り 3:00分 下り 2:00分

暖かいので途中体温調整、水分補給しながら歩き、やがて西尾根に取り付く急斜面が表れるとスキー班がソワソワ喜びにニンマリとなる。素敵斜面だ。登りは苦しいがしかし登らなければたのしみはない、ジレンマだ。(そこまでヤワじゃない?)

急斜面を登ると頂上へ続く稜線に出る。緩やかな稜線上を1062mの岩峰目指して進む、木についた雪がイルミネーションの様に綺麗だ。



岩峰下のコルでツェルト、戻ったスキー組と交代

岩峰までで12時を過ぎスノーシュー班は帰りに時間が掛かるので頂上は断念しテントを設営し頂上を目指すスキー班を待つことにする。O氏が残りテント設営してくれ、速やかに昼食に突入。丁度終わった時にスキー班が戻り、テントを譲りスノーシュー班は下山を開始する



朝日を背に準備体操



黒川の渡渉 慎重にわたる



木々の雪イルミネーションを歩く

下山は少し天気が悪くなって来たが順調に下って行く。素敵斜面の下部あたり、スキー班が気持ち良さそうに滑って行く。途中途中でスノーシュー班を待っていてくれ無事に下山する。天候がひどくなる前に下山でき、今日も楽しく山行が出来、リーダーはじめ皆さんに感謝です

西田昌記